



平成31年2月7日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

団体名 佐賀関ボランティア協会
 代表者名 越 美智子
 所在地 大分市大字佐賀関966番地の5
 電話 097-575-2000



あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 佐賀関ボランティアガイド

2. 事業の概要

佐賀関に伝来する自然、歴史、遺構、伝統芸能文化、食文化等を観光の見地から日本国内外をはじめ世界各地に発信し、観光基礎文化を保存し、故郷大分の将来を担う子ども達が故郷に誇りにを持ち成長することを期待することを目指し活動する。

3. 事業費 350,000 円

4. 交付申請額 200,000 円

5. 概算交付 概算交付を希望する。
概算交付を希望しない。

※注意 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。

6. 添付書類
- (1) 団体調書 (様式1-1、1-2)
 - (2) 事業計画書 (様式2)
 - (3) 収支予算書 (様式3)
 - (4) 団体要件・事業要件確認シート (様式4)
 - (5) 誓約書 (様式5)
 - (6) 活動目標設定書 (様式6)
 - (7) 規約、会則、定款等の写し
 - (8) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
- (ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(ふりがな) さがのせきぼらんていあがいどきょうかい 佐賀関ボランティアガイド協会				
事 務 所 の 所 在 地	〒879-2201 大分市大字佐賀関 966 番地の 5				
	電話	097-575-2000	F A X	097-574-7261	
代 表 者 氏 名	(ふりがな) えつ みちこ 越 美智子		団体構 成員数	20 人	
連絡責任者 ※ この申請につい て問い合わせをし たときに対応でき る方	(氏名)	[REDACTED]		携 帯	[REDACTED]
	(住所)	[REDACTED]		F A X	
	(電話)	[REDACTED]		E-mail	[REDACTED]
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	4	その他の 分野		
設立年月日	平成 18 年 11 月 1 日		会報等の発行	有 (年 回発行) <input checked="" type="radio"/> 無	
ホームページ	なし		E-mail	なし	
主な活動地域	旧佐賀関町内				
団体の活動目的 ※ 団体の活動 目的を簡潔明 瞭に記入して ください。	佐賀関地域の活性化を図るため、ボランティアによる地域事業に寄与することを目的とする。				
これまでの 主な活動実績	年度	事業名		実施回数	参加者数
	26	県外より軽便跡ウオーク		31 回	900 名
	27	佐賀関歴史資料集作成		10 回	60 名
	28	関崎周辺観光地開拓		31 回	52 名
	29	ボランティアガイドブック作成		7 回	20 名
	30	旧町内祭バス使用観光案内		1 回	40 名
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助 (委託) 元	補助事業名	金額	
	30	大分市	1%応援事業	100,000 円	
	29	大分市	1%応援事業	50,000 円	
	28	大分市	1%応援事業	50,000 円	
	(例) 30	大分市	1%応援事業	300,000 円	

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

1%応援
事業補助
対象事業
を記載

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予 算 額 (千円)
佐賀県ボランティアガイド	ガイド、講座、 観光物品作成 観光基礎データ 一保存	年間	旧佐賀県 町全域	8,890名	750	350
小計					750(a)	350(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予算額 (千円)
定例会	事業の打ち合わせ 学習会	月2回	佐賀県 公民館	150名	24	10
研修会	研修	年5回	市役所	352名	5	20
小計					29(b)	30(d)

合計	(a)+(b) 779	(c)+(d) 380
----	----------------	----------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b) 96%(A)	(c)/(c)+(d) 92%(B)
---	-----------------------	-----------------------

全活動に占める公益的活動の割合 {(A) + (B)} ÷ 2 × 100 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	94%
---	-----

事業計画書

事業の名称	佐賀関ボランティアガイド	
事業内容	主な対象者	県内外の各種団体
	内容	街中案内 観光物品作成販売(佐賀関ゆかりの観光DVD、佐賀関産観光物品) 小学校の学習支援 人材育成 高齢者元気サロンの支援(DVD) 資料の調査作成保存(ガイドブック、パンフレット、DVD、基礎資料) 史跡の開拓と保護(探検、草刈り、整備、配置図作成)
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月)	内容
	4/1～ 3/31	街中案内 県外10回、県内60回 観光物品作成(佐賀関観光DVD、佐賀関産観光物品)各120回 小学校学習支援 4回 高齢者(元気サロン)支援 DVD視聴会 5回 観光資料を整理冊子作り 120回 ガイド資料の補充、補強 20回 史跡の保護、保存及び管理 10回 案内ガイド育成 5回
広報計画・方法	※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。 市観光課、文化財課、JR、JTB、県内各大学等との連携を強化する。 DVD販売にあたりDVDプレーヤーを使用して旧佐賀関町内店舗、観光客により発信する。	
新規事業、継続事業 の別	※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 <input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	
見込まれる効果 ※ 地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか、簡潔明瞭に記入してください。	1、郷土の歴史を掘り起こし、観光することで地域の活性化を図ることができる。 2、佐賀関発の観光物品を作ることにより自然、歴史、文化を伝達することができる。 又、作成する過程で佐賀関を活性化し、利益をもたらすことができる。 3、観光用の冊子やしおりやDVD等にして残すことで観光地として定着する。	

収支予算書

事業の名称： 佐賀県ボランティアガイド

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	200,000	1%応援事業
会費収入	20,000	1,000×20名
事業収入	130,000	ガイド300円×200名 高齢者ガイド200円×20名 観光DVD500円×132枚
寄附金収入		
その他		
合 計	350,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報償費		
旅費		
消耗品費	253,000	草刈刃、インク、コピー用紙、ファイルなど
燃料費	9,000	草刈燃料
食糧費	1,000	水分補給用飲料
印刷製本費		
通信運搬費	30,000	案内文書発送費
広告料		
保険料	7,000	ボランティア保険
手数料・委託費		
使用料・賃借料		
原材料費	50,000	金具など
備品購入費		
合 計	350,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。